

3 も 燃やせるごみの行き先

1. せいそう工場

ようこそ、ここはせいそう工場です。
ここでは、市内で出た燃やせる
ごみを集めて燃やしています。

ふねんぶつちゅうかんしより
不燃物中間処理センター

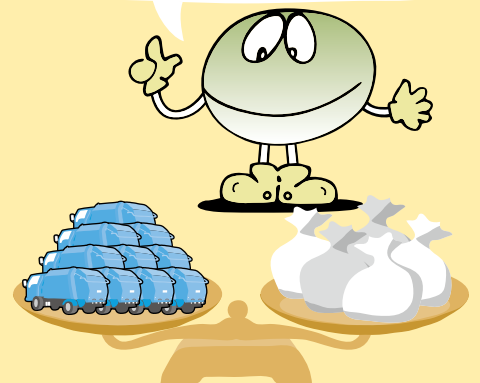
リサイクルプラザ



令和6年度
しらべ

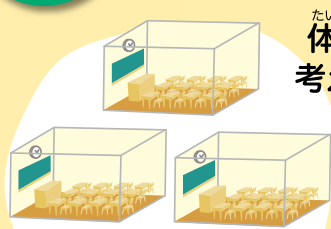
ごみの重さくらべ

せいそう工場に1年間に
集められたごみの量は
54,925トンなんだって。
パッカー車とくらべると
およそ19,616台分
になるよ。



令和6年度
しらべ

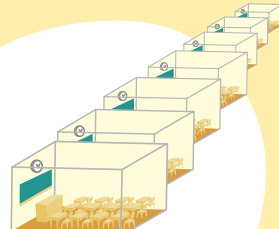
せいそう工場で燃やしたごみの量



1日では


教室およそ3室分

たいせき
体積で
考えると




1年間では

教室およそ969室分



パッカー車が、
せいそう工場に
入っていくよ。

せいそう工場



せいそう工場の
近くにある建物は
何かなあ。



せいそう工場パンフレット

3 も 燃やせるごみの行き先

2. せいそう工場のしくみ



かんきょうぶ ちやう
環境部長さん

このせいそう工場は、ごみを燃やしているだけではなく地球に優しいいろいろなくふうがしてあります。みなさん、ぜひ見学に来て、自分の目でたしかめてみてください。（右の二次元コードでも、工場のような見えますよ。）

ごみ処理・リサイクル施設の見学について



「地球に優しくふうって、どんなくふうなんだろう。」

ごみはどんな順番でしよりされていくのかしら？



トラックスケール

1

運んできたごみの重さをはかるため、トラックごと、はかりにのせます。

ごみクレーン

2

投入口から、ごみピットにごみを落とします。

クレーンそうさ室

3

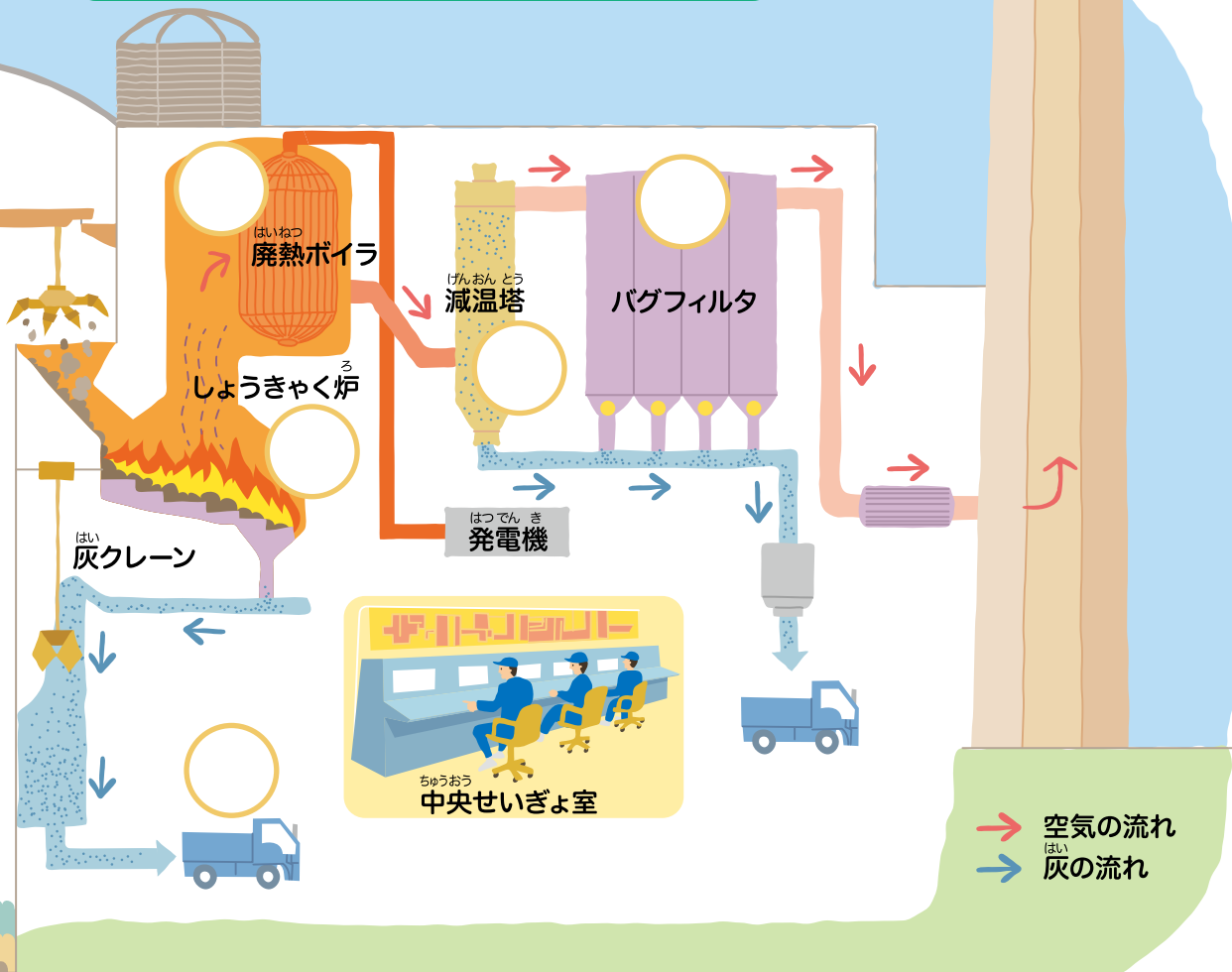
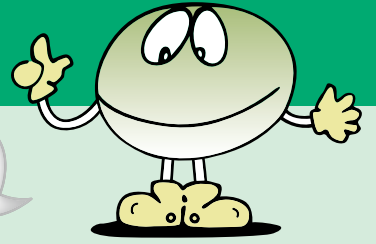
ごみをほぐし、燃えやすくしてから、しょうきゃく炉へ送ります。

しょうきゃく炉

4

およそ800~950°Cの高温でごみを燃やします。

イラストの○に
写真の番号を
入れてみよう。



→ 空気の流れ
→ 灰の流れ

廃熱ボイラ

5

ねんしょうガスの熱や蒸気を利用して、電気をつくります。つくった電気は、施設内で使っています。

6

たまった灰は、トラックで周南市にある工場へ運び、セメントの原料にします。

減温塔

7

水で、高温のねんしょうガスを冷やします。

バグフィルタ

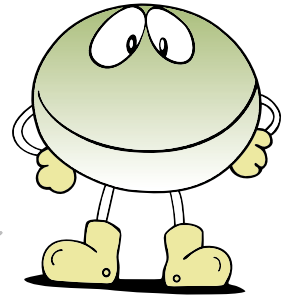
8

ねんしょうガスの中の細かいチリを取りのぞきます。

3 も 燃やせるごみの行き先

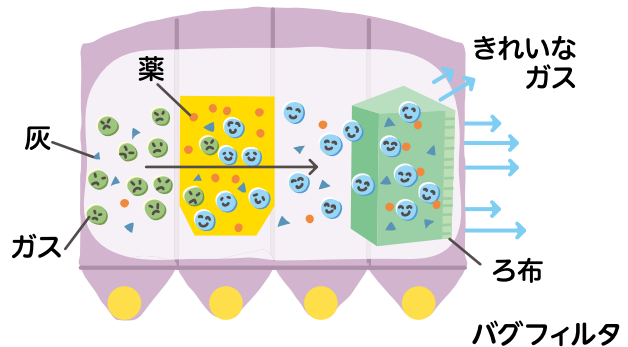
3. せいそう工場のひみつ

せいそう工場は、「地球に優しい施設」として3つのことを大切にしているよ。



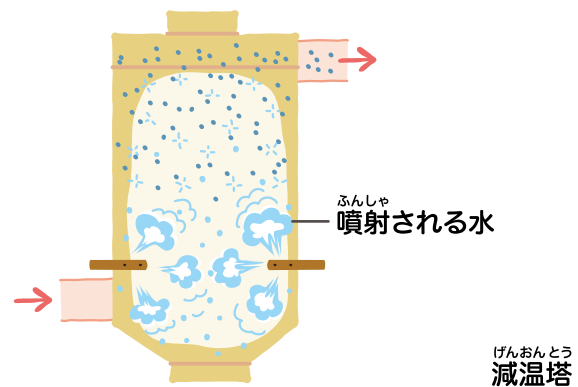
その1 空気をよごさない

体に害のあるガスを薬できれいにし、空気中の灰といっしょにろ布で取りのぞきます。だから、えんとつから出るガスはきれいです。



その2 水をよごさない

工場の中のおふろやトイレで使われた水は、もう一度きれいにして、ねんしょうガスをひやすことに利用します。そのとき、水は蒸発してしまうので、川へは水を流しません。



その3 土をよごさない

バグフィルタで集めた灰としょうきゃく炉から出た灰は、捨てないでセメントの原料にするので、土をよごしません。

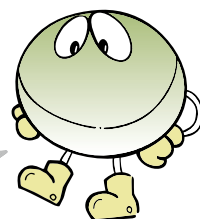


ねんしょうガスの熱や蒸気を利用して電気をつくったり、お湯をわかしたりしています。

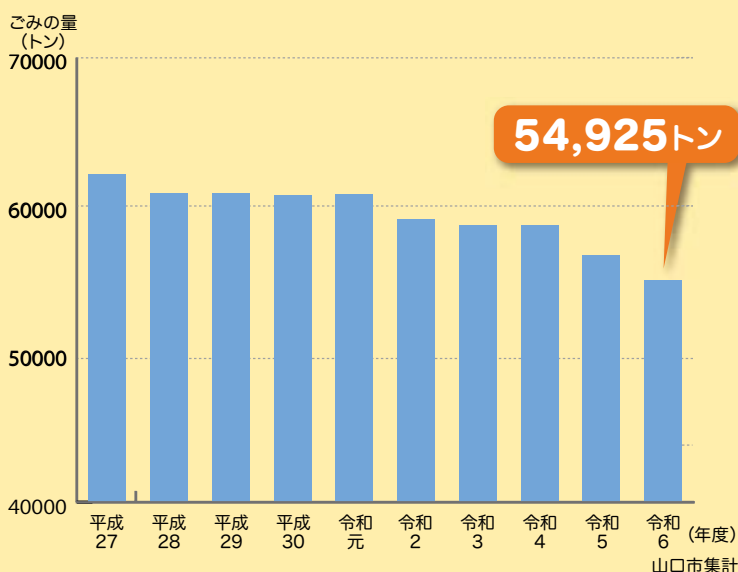
地球に優しい工場なんだね。



少しずつ燃やせるごみの量が減ってきているね。でも、お店で売れ残った食品や、私たちが食べ残したのも、燃やせるごみになっているんだって。もっとごみを減らすには、どのような取り組みをしていけばいいのかな。



せいそう工場に集まった燃やせるごみの量



燃やせるごみのしよりに かかった費用

(せいそう工場の建設費用は含みません)

令和6年度
しらべ

1年間で

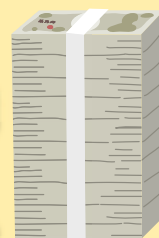
およそ15億7千万円

1世帯では

およそ17,300円

市民1人分では

およそ8,400円



ごみを燃やすのに、たくさんお金がかかるのね。このお金って、だれが出すのかしら？

ごみを燃やすためのお金は、みんなから集めた税金や指定ごみぶくろを買った時に払う手数料が使われているんだ。みんなが少しでもごみを減らせば、その分のお金をもっとほかのことに役立てることができるんだよ。

